
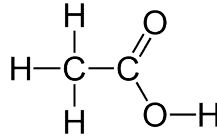


製品安全データシート

対象成分	酢酸
1. 製品等及び会社情報	
製品名称	Ponceau-S Staining Solution
製品コード	BCL-PSS-01
該当成分	酢酸
製品中の当該成分含量	5%以下
推奨用途及び使用上の制限	タンパク質をブロットニングしたメンブレンの染色
会社名	株式会社ビークル
住所	京都市左京区吉田河原町14-1
電話番号	075-762-5055
緊急時の電話番号	075-762-5055
FAX番号	075-762-3055
メールアドレス	technical-support@beacle.com
(下記のデータは特に断らない限り、当該成分が5%とした場合のデータを示しております)	
2. 危険有害性の要約	
GHS分類	
物理化学的危険性	火薬類 — 可燃性・引火性ガス — 可燃性・引火性エアゾール — 支燃性・酸化性ガス類 — 高压ガス — 引火性液体 — 可燃性固体 — 自己反応性化学品 — 自然発火性液体 — 自然発火性固体 — 自己発熱性化学品 — 水反応可燃性化学品 — 酸化性液体 — 酸化性固体 — 有機過酸化物 — 金属腐食性物質 —
健康に対する有害性	急性毒性(経口) — 急性毒性(経皮) — 急性毒性(吸入:ガス) — 急性毒性(吸入:蒸気) — 急性毒性(吸入:粉じん/ミスト) — 皮膚腐食性・刺激性 — 眼に対する重篤な損傷・眼刺激性 — 呼吸器感作性 — 皮膚感作性 — 生殖細胞変異原性 — 発がん性 — 生殖毒性 — 特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露) — 特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露) — 吸引性呼吸器有害性 —
環境に対する有害性	水生環境急性有害性 — 水生環境慢性有害性 —
ラベル要素	—
絵表示又はシンボル	
注意喚起語	—
危険有害性情報	—
他の有害性情報	保護衣、手袋及び眼／顔面用の保護具を着用する。 皮膚及び眼との接触を避ける。 眼と接触した場合は、直ちに多量の水で洗い医師の診断を受ける。 事故の場合又は気分が悪いときは、直ちに医師の診断を受ける。
3. 組成及び成分情報	
製品への添加量	製品に含まれる含有量は5%以下
単一製品／混合物の区別	混合物(水溶液)
化学名又は一般名	酢酸水溶液
別名	acetic acid
成分	酢酸
含有量	5%以下
分子式(分子量)	CH3COOH(60.05)

化学特性(示性式又は構造式)



CAS番号:
官報公示整理番号(化審法)
分類に寄与する不純物及び安定
化添加物
濃度又は濃度範囲

64-19-7
化審法: (2)-688
—
—

4. 応急措置

一般的な初期対応

吸入した場合

皮膚に付着した場合

目に入った場合

飲み込んだ場合

応急処置をするヒトのための予防措置

事故が起きたときあるいは気分が悪い場合、直ちに医師の診察を受ける(できればラベルを見せる)。吸入による事故の場合は負傷者を新鮮な空気のある場所に移し、休息させる。呼吸が弱かったり止まっている場合、衣類をゆるめ呼吸気道を確保した上で人工呼吸を行う。汚染された衣類すべてを直ちに脱ぐ。皮膚に触れたら、直ちに多量の水と、石鹸で洗う。最低15分間、清浄な水でゆるやかに眼の洗浄を行う。できるだけ速やかに医師による診断と医療処置を受ける。飲み込んだ場合、直ちに医師の診察を受け、医師にその容器又はラベルを見せる。水でよく口の中を洗わせる。意識がある場合、水をコップ1-2杯飲ませた上で、指をのどに差し込んで吐き出させる。被災者に意識のない場合は、吐かせてはならない。救助者はゴム手袋と密閉ゴーグルなどの保護具を着用する。

5. 火災時の措置

消火剤

使ってはならない消火剤

特有の危険有害性

特有の消火方法

消火を行う者の保護

火災の場合は霧状水、泡/耐アルコール泡、粉末、二酸化炭素、乾燥砂を使用する。周辺の状況に適した消火剤を使用する。特になし。燃焼の際に生成する有毒な煙、蒸気またはガス:一酸化炭素速やかに容器を安全な場所に移す。移動不可能な場合には、容器及び周囲に散水して冷却する。消火作業は、風上から行う。初期の火災には、粉末、二酸化炭素、乾燥砂などを用いる。適切な防護服を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊
環境に対する注意事項

除去方法

封じ込め及び浄化方法・機材

関係者以外の立ち入りを禁止する。適切な保護具を着用する。漏出した製品が、河川などに排出され、環境へ影響を起ささないよう注意する。少量の場合、乾燥砂、土、おがくず、ウエスなどに吸収させて、密閉できる空容器に回収する。大量の場合、盛土で囲って流出を防止し、安全な場所に導いて回収する。危険でなければ漏出源を遮断し、漏れを止める。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

局所排気・全体換気

安全取扱い注意事項

保管

技術的対策

混触危険物質

保管条件

容器包装材料

『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の局所排気装置、全体換気を行う。容器に過度の衝撃を加える、転倒させる、落下させる、又は引きずるなどの粗暴な扱いをしない。密閉された装置、機械、又は局所排気装置を使用する。取り扱いは、換気のよい場所で行う。保管場所には危険物を貯蔵し、又は取り扱うために必要な採光、照明及び換気の設備を設ける。『10. 安定性及び反応性』を参照。直射日光を避け、密閉して冷暗所に保管すること。ポリエチレン、ポリプロピレン等

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度

許容濃度(ばく露限界値、生物学的ばく露
AGGIH 2009

設備対策

保護具

呼吸器の保護具

手の保護具

眼の保護具

皮膚及び身体の保護具

衛生対策

未設定
TLV-TWA 10 ppm (酢酸として)
TLV-STEL 15 ppm (酢酸として)
屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化または局所排気装置を設置する。取り扱い場所の近くに安全シャワー、手洗い、洗顔設備を設け、その位置を明瞭に表示する。空気呼吸器、防毒マスク(有機ガス用)を着用すること。適切な不浸透性の保護手袋(ゴム製など)を着用すること。適切な眼の保護具を着用すること。適切な不浸透性の保護衣、保護長靴、保護服など(ゴム製など)を着用すること。この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。取扱い後はよく手を洗うこと。

9. 物理的及び化学的性質

物理的状態

形状

色

臭い

pH

融点

凝固点

沸点、初留点及び沸騰範囲

引火点

自然発火温度

燃焼性(固体、ガス)

液体
無色
—
—
—
—
—
—
—

爆発範囲	—
蒸気圧	—
蒸気密度 (Air=1)	—
蒸発速度	—
比重(密度)	—
溶解度	—
オクタノール・水分配係数	—
分解温度	—
粘度	—
粉じん爆発下限濃度	—
最小発火エネルギー	—
体積抵抗率(導電率)	—
その他	—
10. 安定性及び反応性	
安定性	通常の保管及び取扱においては安定と考えられる。
危険有害反応可能性	—
避けるべき条件	—
混触危険物質：	—
危険有害な分解生成物	—
11. 有害性情報	
急性毒性	
経口	—
経皮	—
吸入	—
皮膚腐食性・刺激性	—
眼に対する重篤な損傷・刺激性	目を刺激する恐れある
呼吸器感受性又は皮膚感受性	—
発がん性	IARCおよびNTPのリストに記載されていない。
生殖毒性	—
生殖細胞変異原性	—
特定標的臓器・全身毒性(単回ばく露)	—
特定標的臓器・全身毒性(反復ばく露)	—
吸引性呼吸器有害性	—
アレルギー及び感受性	—
慢性毒性	—
催奇形性	—
12. 環境影響情報	
水生環境急性有害性	—
水生環境慢性有害性	—
Biotranspotability	—
残留性／分解性	—
生体内蓄積性	—
生体毒性	—
魚毒性	—
13. 廃棄上の注意	
残余廃棄物	都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に廃棄を委託する。
汚染容器及び包装	都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に廃棄を委託する。
14. 輸送上の注意	
国内規制	
陸上規制情報	特に規制なし
海上規制情報	特に規制なし
航空規制情報	特に規制なし
国際規制	
海上規制情報	非危険物
UNNo.	非該当
Proper shipping name	非該当
UN CLASS	非該当
航空規制情報	非危険物
UNNo.	非該当
Proper shipping name	非該当
UN CLASS	非該当
緊急時応急措置指針番号	非該当
輸送の特定の安全対策及び条件	輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、落下、転倒がないように安定した状態で積み込むこと。
15. 適用法令	
消防法	非該当
毒物及び劇物取締法	非該当
労働安全衛生法	名称等を表示すべき危険物及び有害物(法第57条, 施行令第18条) 名称等を通知すべき危険物及び有害物(法第57条の2, 施行令第18条の2)
大気汚染防止法	非該当
水質汚濁防止法	非該当
海洋汚染防止法	有害液体物質、Z類物質(施行令別表第1)
化学物質排出把握管理促進法(PRTR法)	非該当
船舶安全法	非該当
航空法	非該当
港則法	非該当

16. その他の情報

本データシートは試薬に関する一般的な取扱いを想定して記載されています。表示した内容は新たな情報を入手した場合には追加又は訂正されることがあります。記載されている値は安全な取扱いを確保するための参考情報であり、いかなる保証をなすものではありません。